

令和8年3月25日

舞鶴市議会議長 肝付 隆治 様

提出者	舞鶴市議会議員	小西 洋一
賛成者	同	伊田 悦子
	同	小杉 悦子

イスラエルとアメリカによるイランへの武力攻撃を非難する決議（案）

舞鶴市議会会議規則第14条第1項の規定により、上記の議案を別紙のとおり提出します。

## 決議第2号

### イスラエルとアメリカによるイランへの武力攻撃を非難する決議（案）

去る2月28日、アメリカとイスラエルは、イランへの先制攻撃を強行した。武力による国の主権や領土の侵害、人々の生命、自由を奪う事態は、いずれの国や地域、いかなる理由があろうとも、国際社会においては断じて許されない。国際法と国連憲章に明らかに違反するもので、国際社会と共に強く非難する。

よって国においては、在留邦人の安全確保に全力で取り組むとともに、国際社会と連携し、攻撃の中止を強く要請することを求める。

舞鶴市議会においては、本市の市是である「平和産業港湾都市」に基づき、世界平和の実現に向け、国際社会が一体となって全力で取り組むべきであることをここに訴える。

以上、決議する。

令和8年3月27日  
舞鶴市議会